



2019年11月14日

## 「MAZDA CX-30」が 独「ゴールドステアリングホイール賞」を受賞

「MAZDA CX-30 (マツダ シーエックス サーティー)」が、このたび、ドイツで最も権威のある自動車賞のひとつである「ゴールドステアリングホイール賞 (コンパクト SUV 部門\*1)」を受賞しました。



「MAZDA CX-30 (欧州仕様車)」

ゴールドステアリングホイール賞は、ドイツの「Bild am Sonntag (ビルド日曜版)」および自動車専門誌「Auto Bild (オートビルド)」が主催する、43年の歴史を持つ自動車賞です。読者投票や、自動車ジャーナリストなどから構成される審査員の評価に基づき、部門ごとにその年の最も優れた新型車が選出されます。CX-30は、最もノミネート車が多いコンパクト SUV 部門で選ばれました。また、ガソリンエンジンとディーゼルエンジンの良さを併せ持つ SKYACTIV-X(スカイアクティブ エックス)と 新型 MAZDA3(マツダ スリー)もそれぞれの部門\*2でトップ3に選出されています。

マツダの受賞は 1985年、1989年「MAZDA323 (日本名:マツダ ファミリア)」、1992年「MAZDA626 (日本名:マツダ カペラ)」、2014年「MAZDA2」に続く5回目です。11月12日にベルリンで行われた授賞式に参加したマツダの青山裕大(あおやま やすひろ)常務執行役員は、「このような素晴らしい賞を受賞することができ大変光栄です。デザイン、技術、そして人馬一体感に注力するマツダのクルマづくりを評価いただきました」と述べました。

CX-30 は、グローバルに成長を続ける SUV 市場を見据え、新たにラインアップに追加されたモデルです。「人生の幅や世界観を広げるクロスオーバー」をコンセプトに開発し、見る人の感性を刺激するデザイン、どこへでも気軽に出かけられる機動性、大切な人とゆったりと過ごすことができる上質な室内空間、誰もが安心して運転を楽しめる安全性能をお客さまに提供します。

マツダは今後も、お客さまに「感動」を提供し続け、クルマ本来の魅力である「走る喜び」にあふれたカーライフを通じて、お客さまの人生をより豊かにし、お客さまとの間に特別な絆を持ったブランドになることを目指してまいります。

以上

---

\*1 全長 4.4 メートル以下

\*2 SKYACTIV-X はイノベーション部門、新型 MAZDA3 はコンパクトカー部門でそれぞれ選出